

(公財) 日本ハンドボール協会公認 D級 審判員申請書

兼 都道府県協会所属審判追加登録用紙

西暦 _____ 年 _____ 月 _____ 日

_____ 都道府県ハンドボール協会会長 様

右手帳用と同じ
写真を貼付

上部のみのり付

手帳用写真

3 cm × 3 cm

3 cm × 3 cm

下記の通り、(公財)日本ハンドボール協会公認D級審判員の申請を致します。審査の程宜しくお願い致します。

フリガナ 氏 名		男 ・ 女	マイハンドボール会員ID (10桁)	
	印		MH	
生年月日	西暦 _____ 年 _____ 月 _____ 日 生	年齢	歳	
現住所	〒 _____ 連絡先 (携帯)			
E-mail	※ webメールアドレスを記入願います			
勤務先 または 学 校	名称) 〒 _____ TEL _____ FAX _____			
年 月	ハンドボールに関係した略歴			
登録支払 オーダーID	order _____ <MY HANDBALLより確認、9桁のIDを記入願います。下記※印も参照のこと>			

* 以下は、協会記入欄ですので、何も書かないで下さい。

(公財) 日本ハンドボール協会 会長 様

上記の通り、審判員の追加登録をしますので届けます。

都道府県協会届出年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ 都道府県ハンドボール協会 印

日本協会許可年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 公益財団法人 日本ハンドボール協会 印

* (公財) 日本ハンドボール協会への届出は、コピーに協会印を押して提出のこと。

※ オーダーIDとは、D級審判員審査料・認定料ご入金後に、割り振られるIDです

【オーダーID確認方法】 MY HANDBALL ➡ 会員情報 ➡ お支払い一覧 ➡ D級審判お支払い金額横の▼をクリック

※ 朱書き部分が今回、変更となる点です

新登録システム（マイハンドボール）における各種手続きの流れ【審判関係】

（2021年7月1日改定）

1. D級＜新規＞登録について

- ① <申請者> マイハンドボールにログインする (<https://handball.sportscom.jp/>)。
 - * ログインの際 自宅郵便番号・住所・電話番号・最寄り駅等の情報を入れていただきますようお願いします。
 - * すでに、チーム関係者等でIDを取得している可能性もあります。
- ② <申請者> D級審判審査料・認定料を、まとめて入金する。
 - * 「審判登録のお支払いについて」を確認ください。
 - * クレジットカードまたはコンビニ支払いが可能です。
- ③ <申請者> 各都道府県審判長宛にD級審判員申請書を作成し、提出する。
 - * 申請書に「会員ID」および「オーダーID」を記載してください。
(オーダーIDは入金後、MY HANDBALL → 会員情報 → お支払い一覧 → D級審判お支払い金額横の▼をクリックすると、確認できます)
- ④ <都道府県審判委員会> 各都道府県審判委員会は、入金および③で提出された申請書の確認を行う。
- ⑤ <都道府県審判委員会> 各都道府県審判委員会は、D級審判員認定者名簿を作成する。
- ⑥ <都道府県審判委員会> ⑤で作成した認定者名簿に、D級審判員申請書(③)を添えて、日本協会へ提出する。
- ⑦ マイハンドボールへ登録する。
- ⑧ <日本協会> D級審判員認定者名簿にコイン登録番号を記入、コイン、ワッペン、公認審判員手帳および罰則カード(イエロー、レッド、ブルー)を、各都道府県審判委員会に送付する。
- ⑨ <都道府県審判委員会> 届いたコイン、ワッペン、公認審判員手帳および罰則カード(イエロー、レッド、ブルー)を、本人に配布する。
- ⑩ <申請者> マイページから、審判等級が表示されているかの確認をする。

←認定料は5500円
をクリックする。

←認定料とは、別に
4180円と申請者渡す。



D 級公認審判員の目標（2022年）

D 級審判員は、公式試合（都道府県大会レベル）への参加資格が与えられる。公式試合を担当するためには、競技規則に従って試合を運営こと、および試合を運営するための基本となる技術を理解し、実践することが求められる

また、競技規則の理解においては、競技規則試験において6割以上の正答率(C 級審判員認定に必要)が求められる。

以下にD 級審判員が公認審判員として理解し、実践すべき事項について記載する。

<試合前>

- 1) 遅くとも、試合開始時刻の1時間前までに会場に到着できるように移動する。
- 2) 大会本部に挨拶をし、控室にて更衣をするなど準備をする。
- 3) トスには指定された時間に両レフェリー、T0 が立ち会う。メンバー表、登録証の確認を確実に行う。また、試合開始直前に公式記録用紙に正しく記載されているかどうか確認する。
- 4) ユニホームの確認をする。色やデザインが判別し難いものは着用させない。チーム役員の服の色についても助言する。レフェリーウェアも判別し難い色は着用しない。
- 5) ウォーミングアップを選手と共にペアで行う。
- 6) ゴール、コートやボールの点検を行う。
- 7) オフィシャル席と業務の確認を行うこと（得点、罰則、時間の管理について）。

<試合開始時>

- 8) メンバーチェックを登録証とともに確認する。
- 9) 選手入場・挨拶の後、両チーム役員やオフィシャルと挨拶をする。

<試合中>

○ 得点の管理、時間の管理

- 10) 得点の管理は、掲示板が正しく表記されているかどうか得点のたびに厳密に行う。着地シュート等紛らわしい場合、得点が誤って追加されていないか確認する。

また、時間の管理は試合開始時、タイムアウト時、再開時にどちらか一方のレフェリーが公示時計を必ず目視し動作確認をする。

○ 走法と位置取り

- 1 1) CR と GR の基本的な立ち位置や動きを意識する。
CR は判定の後にポイントに素早く移動する。
GR への移動時、バックステップ走法は動きが遅く、非常に危険を伴うため用いない。
- 1 2) 7m スローの際、コートレフェリーはスローするプレイヤーの利き腕側に立つ。

○ 判定の手順、ジェスチャー

- 1 3) 判定の手順を守る。
①笛 ②方向指示〔再開方法〕 ③(必要に応じ)ジェスチャー
競技規則に記載されているジェスチャーを用いる。

○ 立ち居振る舞い

- 1 4) 2 人のレフェリーは、同じ種類の笛を使用する。長い時間、笛を口に入れたままにならないよう気を付ける。笛を口に入れたままで、プレーを観察することがないように。

○ 役割分担

- 1 5) **ゴールエリアライン際の判定は、すべてゴールレフェリーが判定する。**
- 1 6) **ピボットプレイヤーの観察は、コートレフェリー、ゴールレフェリーで連携する。**

○ 競技規則の正しい運用

- 1 7) **警告、退場を判定する際は、その理由をボディランゲージで大きく示す。**
- 1 8) 指し違えたときは、必ずタイムアウトを取り 2 人で協議する。

<試合終了後>

- 1 9) 試合終了の挨拶（両チーム役員・オフィシャル）をして、公式記録用紙に正しく記載されているのを確認後サインする。
- 2 0) 大会審判長や他のレフェリーに助言を求める。
審判手帳に記載する。
審判長に捺印をお願いする。

D級公認審判員の目標 チェックリスト（2022版）



◆ 試合前	チェック
1) 遅くとも、試合開始時刻の1時間前までに会場に到着	<input type="checkbox"/>
2) 会場に着いたら大会本部に挨拶をし、控室にて準備(更衣、ストレッチなど)	<input type="checkbox"/>
3) 指定された時間に、両レフェリー、TOが立ち会いのもとスを実施	<input type="checkbox"/>
4) メンバー表、登録証、(試合開始前の)公式記録用紙の確認	<input type="checkbox"/>
5) ユニホームの確認(濃淡・デザインがはっきりした物: チーム同士、レフェリーウェアとチーム)	<input type="checkbox"/>
6) チーム役員のウェアの確認(相手チームのコートプレーヤーと重複していないか)	<input type="checkbox"/>
7) ウォーミングアップは、選手と共にペアで行う	<input type="checkbox"/>
8) ゴールやコート、ボールの点検	<input type="checkbox"/>
9) オフィシャルとの連携(業務の確認: 得点、罰則、時間の管理について)	<input type="checkbox"/>
◆ 試合開始前	チェック
10) メンバーチェックを登録証とともに行う	<input type="checkbox"/>
11) 選手入場・挨拶の後、両チーム役員やオフィシャルと挨拶	<input type="checkbox"/>
◆ 試合中	チェック
得点の管理、時間の管理	
12) 得点の管理はできているか(得点のたびに確認しているか)	<input type="checkbox"/>
13) 目視による公示時計の動作確認(どちらかが、試合開始時、タイムアウト時、再開時に)	<input type="checkbox"/>
走法と位置取り	
14) 基本的な立ち位置や動きを意識しているか	<input type="checkbox"/>
15) コートレフェリー時: 判定の後に素早くポイントに移動しているか	<input type="checkbox"/>
16) ゴールレフェリーへの移動時: バックステップを用いることなく移動しているか	<input type="checkbox"/>
17) 7mTの際のコートレフェリー: スロアーの利き腕側に立っているか	<input type="checkbox"/>
判定の手順、ジェスチャー	
18) ① 笛 ② 方向指示 ③(必要に応じ)ジェスチャー の判定の手順を守っているか	<input type="checkbox"/>
19) 正しいジェスチャーを用いているか	<input type="checkbox"/>
立ち居振る舞い	
20) ペアで同じ種類の笛を使用しているか	<input type="checkbox"/>
21) 笛を口にくわえたまま、プレーを観察していないか	<input type="checkbox"/>
役割分担	
22) ゴールエリアライン際の判定は、すべてゴールレフェリーが判定しているか	<input type="checkbox"/>
23) ピボットプレーヤーと防御プレーヤーの攻防を、ペアで連携し観察できているか	<input type="checkbox"/>
競技規則の正しい運用	
24) 警告や退場を判定する際、その理由をボディランゲージを用いて大きく示しているか	<input type="checkbox"/>
25) 差し違えた場合、必ず ①タイムアウト ②ペアで協議 をしているか	<input type="checkbox"/>
◆ 試合中終了後	チェック
26) 両チーム役員やオフィシャルと挨拶	<input type="checkbox"/>
27) 公式用紙に正しく記入されているかどうか確認後、サイン	<input type="checkbox"/>
28) 大会審判長や他のレフェリーへ助言を求める	<input type="checkbox"/>
29) 審判手帳に担当試合を記載し、審判長に捺印をお願いする	<input type="checkbox"/>